

介護老人保健施設 ケアセンター八潮

わたぼうし



実施しました。
お楽しみ会



毎月、各フロアでお楽しみ会を行っています。職員2名が日付を決めて行事計画をたて、主任に許可を得てから、お楽しみ会を行います。その計画書を職員の休憩室にはり出して、職員に今月は何を行うのかを知らせています。

今回は4月14日の水曜日14時半から行いました。その内容は、桜の造花を借りて記念撮影です。45名弱の利用者様1人1枚から2枚程度、写真を撮影しました。桜の造花は1階フロアから借りてきた物です。大きさは両手で持つくらいの桜の造花でした。撮影時、利用者様がその桜の造花を両手で持ち、「本物の桜みたい」と微笑む方もいらっしゃいました。コロナが落ち着いたら、来年は本物の桜を見に行きたいと思っています。

介護保険事業者番号 1151080019

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1184-4

TEL 048-998-2220

ホームページアドレス <http://www.cc-yashio.jp>

広報誌がホームページに掲載されております。是非、ご覧ください。

4月からケアセンター八潮に 新しい職員が増えました。



左から「片倉智美」「岡田梓」「御前美穂」「高瀬真紀」

頑張ります！



左上から「佐々木千穂」「林部智至」「大竹和真」「倉本上総」
左下から「米元優華」「三木若菜」「高橋明希」「秋山優紀」

制服の色で職種が違います。「青色がリハビリ」「ピンクが介護士」「小豆色は看護師」
「紺色が栄養士」となります。「白色が相談員」です。



五月五日の雑学



- ・立夏 ⇒ 『夏が立つ』と書いて『りっか』と読みます。『立つ』という字には『新しい季節が始まる』という意味がありますので、暦の上では5日から夏ということになります。
- ・菖蒲湯 ⇒ 葉の形が剣のようであること、『勝負』や武道を重んじる『尚武』と同じ音であることから、端午の節句に軒端などに飾られました。菖蒲湯は邪気を祓い、無病息災を祈る為です。
- ・鎧兜 ⇒ 武家の時代、鎧や兜は戦場で命を守ってくれる大切なものとして神社に奉納するしきたりがありました。端午の節句にはわが子を災いから守り、無事にたくましく育つようにという願いを込めて飾られます。